

石川労働局発表
令和6年5月7日（火）

【照会先】

職業安定部職業対策課

課長 武苗 薫

課長補佐 増野 裕典

地方障害者雇用担当官 水上 孝次

電話 076（265）4428



報道関係者 各位

障害者雇用に関する優良な中小事業主に対する認定通知書交付式を執り行います
～ 電気工事業を営む北陸エレテックが「もにす認定」を取得 ～

石川労働局（局長 八木 健一）は、もにす認定制度の新たな認定企業として、「株式会社北陸エレテック」（加賀市）を認定しました。

「障害者雇用に関する優良な中小事業主に対する認定制度（もにす認定制度）」とは、厚生労働大臣が障害者の雇用の促進や安定に関する取組などが優良な中小事業主を認定する制度です。

石川県の民間企業における障害者実雇用率（令和5年6月1日）は2.49%（全国平均2.33%、47都道府県中20位）で、未達成企業520社のうち中小企業は459社となっており、中小企業の障害者雇用の促進が重要な課題となっています。

当該事業主の取組について障害者雇用の身近なロールモデルとして、広く知っていただくことで石川県内での障害者の雇用促進、特に中小企業での障害者雇用への機運醸成につなげたいと考えております。

つきましては、下記の日程で「もにす認定事業主」に対する認定通知書交付式を執り行います。

○認定通知書交付式のご案内

- 1 日時：令和6年5月10日（金）
10時30分～
- 2 場所：金沢駅西合同庁舎6階 共用第1会議室
（金沢市西念3-4-1 金沢駅西合同庁舎）



2024年度

《添付資料》

- ・石川県内における認定事業主一覧
- ・事業主情報シート

企業と障害者が、明るい未来や社会の実現に向けて

「ともにすすむ」

という思いをこめて、愛称を「もにす」と名付けました。



石川県内における認定事業主一覧

～ 障害者雇用に関する優良な中小事業主に対する認定制度（もにす認定制度） ～

	事業主名	認定年度	認定年月日	業種	所在地	特例子会社 (※)
1	株式会社 光パックス石川	2021年度	令和4年3月9日	紙製品製造業	加賀市南郷町式6番地6	
2	株式会社 ガード北陸	2021年度	令和4年3月9日	警備業	小松市日の出町4丁目232番地	
3	株式会社 横山商会	2022年度	令和4年6月1日	電気機械器具卸売業	白山市横江町22街区1番	
4	ふぁみーゆツダコマ 株式会社	2022年度	令和4年11月8日	繊維機械製造業	金沢市野町5丁目18番18号	○
5	社会福祉法人 ひろびろ福祉会	2022年度	令和5年3月15日	障害者福祉事業	金沢市大桑町タ1番地18	
6	株式会社 ホクチン	2023年度	令和5年4月6日	食品製造卸売業	金沢市湊4丁目56番地	
7	株式会社 まごころ	2023年度	令和5年5月8日	老人福祉・介護事業	鳳珠郡穴水町此木1の120番地	
8	株式会社 中山飼料	2023年度	令和5年6月15日	農耕用品小売業	金沢市八田町西85番地	
9	株式会社 北上製作所	2023年度	令和5年6月23日	金属加工機械製造業	金沢市南森本町ワ23番地	
10	株式会社 吉田倉庫	2023年度	令和5年9月13日	倉庫業	金沢市米泉町7丁目28番地	
11	株式会社 リハス	2023年度	令和5年11月1日	障害者福祉事業	金沢市広岡3丁目3-77 JR金沢駅西第一NKビル6階	
12	社会福祉法人 洋和会	2023年度	令和6年1月10日	老人福祉・介護事業	野々市市新庄2丁目45番地	
13	医療法人社団 洋和会	2023年度	令和6年1月10日	病院	野々市市新庄2丁目10番地	
14	医療法人社団 安田内科病院	2023年度	令和6年3月12日	病院	金沢市大豆田本町八62番地	
15	株式会社 北陸エレテック	2023年度	令和6年3月25日	電気工事業	加賀市箱宮町ク61番地1	

(令和6年5月7日現在)

※ 「特例子会社」制度とは

障害者の雇用の促進及び安定を図るため、事業主が障害者の雇用に特別の配慮をした子会社を設立し、一定の要件を満たす場合には、その子会社に雇用されている労働者を親会社に雇用されているものとみなして、実雇用率を算定できることとしている。

石川労働局ホームページ
「障害者雇用のすすめ」





業種：電気工事業

会社概要：

石川県内を中心に北陸電力配電工事や内装工事、電気通信工事を手掛けています。

所在地：

石川県加賀市箱宮町ク61-1

ホームページ：

<http://www.eletec.jp>

会社のPR情報

社員一人一人が自立した技術を持つ集団。
社員一人一人経営者の立場で自分の仕事に責任を持つ。

会社からのメッセージ

スタッフは10代～60代とかなり幅広い世代が活躍していますが、そこにコミュニケーションの壁はありません。現場をともにする同じ仲間として、とても仲が良いことが特徴です。さらに、代表や役員もメンバーとの距離が近く、気軽に話しやすい雰囲気があります。常に和気あいあいとした明るい職場なので、のびのびと成長できるでしょう。

障害者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

体制づくり

組織面

社長自らが障害者雇用の方針や理解促進のための提案や発信を行っています。

数的側面

雇用状況

実雇用率

6.56%

除外率適用前の実雇用率は5.33%と、法定雇用率を上回っています。

定着状況

従業員全体の平均勤続年数に対して、障害者の平均勤続年数が同等以上です。

仕事づくり

事業創出

直近決算期（令和4年4月1日～令和5年3月31日）の経常利益は黒字となっています。

環境づくり

働き方

全社員が利用できる時差出勤制度を整備しており、活用が有効だと考えられる障害者には積極的に活用を促している。

キャリア形成

障害者である社員にも適用される昇給・賞与に関する評価基準が明示されており、社員全員に共有されています。

障害者の平均賃金が最低賃金より2割以上高くなっています。